

日本経済新聞

2020年1月18日(土)

栃木のコンサル 訪日客誘致へサミット

訪日客誘致コンサルテイングを手掛けるジャパン・ワールド・リンク(栃木県壬生町)は17日、栃木県佐野市で埼玉、茨城、栃木、群馬の4県の観光関係者らを集めた北関東インバウンドサミットを開催した。訪日客増加に向けた講演会やワークショップを実施し、英語版の優れた動画やサイトを表彰した。

講演した日本政府観光局(JNTO)の小堀守参与は「ホテルでイベントを開く時代は終わった」と話し、地下空間が幻想的な大谷資料館(宇都宮市)や美術館などの活用を必要性を訴えた。5月に栃木県日光市の中禅寺湖畔に開業するザ・リッツ・カールトン日光については「画期的なことで、欧米の富裕層誘致につながる」と期待した。

外国人プロガーらが審査員を務める北関東インバウンドアワードは4部門でグランプリを選出した。宿泊施設のサイトで

栃木県益子町の「益子館 里山リゾートホテル」、観光地のPR動画では埼玉県の3市町にまたがる「秩父西谷津温泉旅館宮本荘グループ」が初のグランプリに輝いた。サミット開幕前には佐野ラーメン店も視察した。

複数医療機関の機能分担を支援
栃木県、法人設立に助成
栃木県は2020年度、医療機関の再編統合や機能分担を通じた経営効率化を支援する方針を固めた。複数の機関が一つの法人のもとで機能分担を図る「地域医療連携推進法人」の設立などにかかる費用を補助する。

病気が発症した直後の急性期や回復期といった機能ごとの病床の需給のミスマッチを感らし、也或

一客増 与

光客数の調査結果をまとめた。2019年12月29日から20年1月3日の6日間で、草津温泉(群馬)が7.5%増、老神温泉(同沼田市)も3.3%増となった。官自施設が46人だった。草津温泉が7.5%増、老神温泉(同沼田市)も3.3%増となった。官自施設が46人だった。